

第 153 回島根県立大学教育研究評議会議事要旨

(令和 2 年度 第 9 回)

- ・日 時 令和 3 年 1 月 27 日 (水) 15:00～16:30
- ・場 所 浜田キャンパス本部棟会議室 出雲キャンパス大会議室
松江キャンパス大会議室
- ・出席者 清原学長、山下学長代行、井上厚史副学長、石橋副学長、岸本副学長、
林総合政策学部長、梶谷看護栄養学部長、岩田人間文化学部長、福原北
東アジア開発研究科長、犬塚教務部長、吾郷教務部長、松浦教務部長、
濱田学生生活部長、名和田学生生活部長、小柳学生生活部長、狩野別科
長、李北東アジア地域研究センター長、藤原しまね地域研究センター長、
小池事務局長
- ・欠席者 なし

○第 152 回教育研究評議会の議事要旨の確認について

第 152 回教育研究評議会の議事要旨について、原案どおり承認された。

《共通審議事項》

(1) 島根県教育委員会と公立大学法人島根県立大学と NTT ドコモによる特別支援
教育の充実に関する協定の締結について (浜田キャンパス)

事務局から、島根県教育委員会と公立大学法人島根県立大学と NTT ドコモによる
特別支援教育の充実に関する協定の締結について、資料 (略) により説明があり、
承認された。

(2) しまね地域国際研究センター (仮称) 案について (理事長・学長)

清原理事長・学長から、しまね地域国際研究センター (仮称) 案について、資料
(略) により説明があり、承認された。

(3) 旧 NEAR 財団寄付金事業の見直しにかかる理事長方針について (理事長・学長)

清原理事長・学長から、旧 NEAR 財団寄附金事業の見直しにかかる理事長方針につ
いて、資料 (略) により説明があり、承認された。

福原北東アジア開発研究科長より、NEAR センターの見直しに関連し、研究支援に
特化することと、社会人の学び直しとの関係性について確認があり、清原理事長・
学長から、どこが担当するかといった詳細が決まっていないため、新センターにお
いて、という文言は削除し、引き続き全学的に検討する旨の回答があった。

続いて福原北東アジア開発研究科長より、市民研究員の研究支援について確認が
あり、清原理事長・学長から、まだ詳細が決まっていないため、できるだけ早く、
次期制度の案を示したい旨の回答があった。

(4) 客員教授規程等の統合について (浜田キャンパス)

事務局から、客員教授規程等の統合について、資料 (略) により説明があり、承
認された。

(5) 全学センターの見直し（修正案）について（浜田キャンパス）

清原学長及び事務局から、全学センターの見直し（修正案）について、資料（略）により説明があり、引き続き意見を求めることとした。

濱田学生生活部長より、しまね地域国際研究センターは全学センターとなるのか確認があり、清原学長から、全学センターではあるが、研究支援に特化するセンターの位置付けであり、原則として見直すのは大学運営に関わるセンターとなり、内容上の区別をつけていること、また、各キャンパス独自におかれるセンターは従来どおり存続していく旨の回答があった

(6) 教育研究評議会運営規程の見直し（方向性）について（浜田キャンパス）

事務局から、教育研究評議会運営規程の見直し（方向性）について、資料（略）により説明があり、次回以降審議することとなった。

(7) 公立大学法人島根県立大学役職者職務権限規程の制定（イメージ）について（浜田キャンパス）

事務局から、公立大学法人島根県立大学役職者職務権限規程の制定（イメージ）について、資料（略）により説明があり、承認された。

犬塚教務部長より、職員・教職員・教員といった文言について、表現の整理が必要ではないかと発言があり、事務局から、検討したいと回答があった。

(8) その他

なし

《共通報告事項》

(1) 公立大学法人島根県立大学と川本町との包括連携に関する協定の締結について（浜田キャンパス）

事務局から、公立大学法人島根県立大学と川本町との包括連携に関する協定の締結について、資料（略）により報告があった。

(2) コロナ対応事業の令和3年度に向けた検討について（浜田キャンパス）

事務局から、コロナ対応事業の令和3年度に向けた検討について、資料（略）により報告があった。

濱田学生生活部長より、情報システムの扱いに不慣れな学生が相当数おり、オンライン授業の出席率低下等に関係していたように考えられるが、動画によるシステム利用方法の説明等といった対応方法も検討してもらいたい旨の発言があり、清原学長から、各キャンパスの実情に応じてソフト面での対応も検討してもらいたいと回答があった。

(3) その他

清原学長から、卒業式・入学式・春学期の授業開始といった学生の移動に備えて、予防措置の徹底及び場合によってはPCR検査の実施といった方策を検討したいと考えており、今後各キャンパスの危機管理委員会及び対策本部会議で議論していき

いと発言があった。

《審議事項》

(1) 総合政策学部非常勤講師の任用について（浜田キャンパス）

林総合政策学部長から、総合政策学部非常勤講師の任用について、資料（略）により説明があり、承認された。

(2) 人間文化学部非常勤講師の任用について（松江キャンパス）

岩田人間文化学部長から、人間文化学部非常勤講師の任用について、資料（略）により説明があり、承認された。

(3) 大学院成績優秀者表彰制度について（浜田キャンパス）

福原北東アジア開発研究科長から、大学院成績優秀者表彰制度について、資料（略）により説明があり、承認された。

(4) 島根県立大学出雲キャンパス学生寮規程の改正について（出雲キャンパス）

名和田学生生活部長から、島根県立大学出雲キャンパス学生寮規程の改正について、資料（略）により説明があり、承認された。

(5) 大学院生に係る奨学金・減免制度の経過措置（現行制度の適用者）の追加について（浜田キャンパス）

事務局から、大学院生に係る奨学金・減免制度の経過措置（現行制度の適用者）の追加について、資料（略）により説明があり、承認された。

犬塚教務部長より、後年の留学生に不利益が生じないように、事務局等を通じて相手方大学に制度変更を周知してほしいと発言があり、事務局から、アドミッション室をとおして島根県に、相手方大学に周知してもらうよう依頼しており、今後も丁寧に説明をしていきたい旨の回答があった。

清原学長から、交流県留学生制度は維持していきたいので、今後改めて必要な支援等を検討していきたいとの発言があった。

(6) その他

なし

《報告事項》

(1) 浜田キャンパス新学部専任教員の採用予定者の決定について（浜田キャンパス）

井上副学長から、浜田キャンパス新学部専任教員の採用予定者の決定について、資料（略）により報告があった。

(2) 大学院担当教員の決定について（浜田キャンパス）

福原北東アジア開発研究科長から、大学院担当教員の決定について、資料（略）により報告があった。

(3) 北東アジア地域研究センター市民研究員の受け入れについて（浜田キャンパス）

李北東アジア地域研究センター長から、北東アジア地域研究センター市民研究員の受け入れについて、資料（略）により報告があった。

(4) その他

なし

次回開催予定：令和3年2月24日（水）